

総務

市政の運営方針や、財務、防災、総合事務所に  
関することなど、広範な議案等を審査しています。

注目!

公の施設の適正配置  
市民の理解と納得を

■所管事務調査（第4次上越市公の施設の  
適正配置計画の策定について）

第4次上越市公の施設の適正配置計画

持続可能な行財政運営の確立と現役世代及び次の  
世代が過度の負担を負うことなく安心して暮らすことが  
できるまちづくりに向け、令和3年度から令和12年度に  
おける公の施設の適正配置のための計画を策定しま  
す。

小中学校や保育園等、別の計画で定める施設以外の  
323施設（令和3年4月1日見込み）について、施設ご  
との具体的な取組方向を提示します。

問／市民の理解と納得を  
得ることが最も大事であ  
ると考え、時間をかけて  
説得しなければならぬ。  
最初から施設の廃止あり  
きではなく、最終的に廃  
止となったという考え方  
が進む必要があると思  
うがどうか。

答／適正配置計画の検討  
手順に沿った中で方向性  
を出し、関係者と協議を  
行ってきた。これで終わ  
りではなく、今後も協議  
していきたい。お互いが  
納得し、最終的な目標に  
向かって歩み寄った中で、  
適正配置を進めていく。

■上越市旧今井染物屋条例の制定について

旧今井染物屋  
10時開館の理由は？

※関連記事4ページ

現在耐震改修工事を進めている市の文化財「旧今井染物  
屋」について、令和3年4月1日から地域文化の継承及び発  
信の拠点施設として供用開始するため、条例を制定します。

問／開館時間を10時とした理由は何か。

答／市の文化財としていた旧今井染物屋をどう活用して  
いくか考え、バテンレースをマッチングさせることにし  
た。実演及び展示を依頼する事業者と協議してきた中  
で、10時であれば対応できるとの内諾を得た。また、高  
田駅周辺の観光客は  
10時頃から動き出す  
ことが分かったため、  
10時の開館が最も適  
当であると判断した。

採決に当たり、総務  
常任委員会の総意と  
して、第一に「条例  
施行に当たり、開館  
時間等柔軟な対応を  
すること」、「第二に「一  
定期間運用の上、改  
めて検討すること」を  
行政側に伝えました。



旧今井染物屋のチャノマ

■令和2年度一般会計補正  
予算（第7号）

市役所の代表電話  
混雑状態の改善は？

市役所木田庁舎の電話  
交換機の更新及び内線電話  
機の無線化工事について、  
令和2年度から3年度まで  
の債務負担行為を設定しま  
す。

※1つの事業が単年度で終わら  
ず、後の年度にも支出が必要な  
場合に、後の年度の債務につい  
て予算で決めておくこと。

問／電話交換機の更新に  
伴いダイヤルインを導入  
することのことであるが、  
市の代表電話への混雑状  
態はどう改善されるのか。  
答／各部署の係単位の専  
用番号へ直接電話をかけ  
てもらおうことで、代表電  
話番号に余裕を持たせる  
ことを目指している。